

情報化施工、復興に生かせ！

JCMMAの委員会
岩沼市で講習会



参加者も実際に操作を体験

日本建設機械施工協会（JCMMA、本部・東京都港区、辻靖三会長）の情報化施工委員会（植木睦央委員長）は16、17日の2日間、宮城県岩沼市のキャタピラー東北岩沼研修センターで、復興工事向けの情報化施工講習会を開いた。

初日は、国土交通省東北、関東地方整備局から約20人、2日目は東北の建設会社から約100人が参加した。講習会には、3次元で刃先をコントロールするブルドーザー、設計図面を取り込んでオペレーターに施工指示を行うバックホウ、トータルステーションによる出来形管理システムなどが多数用意され、参加者が実際に操作して情報化施工を体験した。

委員会に設置した「復興ワーキンググループ」の有志が開いたもので、JCMMA、土木研究所、建機、測量機器メーカー、施工会社、ソフトベンダー、レンタル会社などの組織が、復興工事を効率的に進めようと、奉仕的に展開した。

建設
通信
新聞

【建設ICT】

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 日経 | 2. 朝日 | 3. 毎日 |
| 4. 読売 | 5. 岐阜 | 6. 中日 |
| 7. 産経 | 8. 静岡 | 9. 伊勢 |
| 10. 中部経済 | 11. 建通 | 12. 日刊工業 |
| ⑬ 建設通信 | 14. 信濃毎日 | 15. 日本海事 |
| 16. 建設工業 | | |

平成25年5月21日（朝）・夕）P |